

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 I 部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求める生徒像

本校は、三部制・単位制・定時制の高校です。特色として、興味・関心に応じた科目を選択して学習を進められること、学年の区分なく自らのペースで学習に取り組めることなどがあげられます。本校では、進路目標達成のため、また興味・関心の強い分野に関する資質向上のため、効果的に時間を使うことができます。

本校は、自ら主体的に学ぶとともに豊かな人間性を育み、自立した人間として自信と誇りをもって、進んで社会に貢献する人材の育成を目指しています。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを理解している生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、自制心をもって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意志がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意志がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		II部 , III部	面接
共通選抜		4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		3 : 7	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.25倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 515点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A~D) 合計 135点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)~(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅱ部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、三部制・単位制・定時制の高校です。特色として、興味・関心に応じた科目を選択して学習を進められること、学年の区分なく自らのペースで学習に取り組めることなどがあげられます。本校では、進路目標達成のため、また興味・関心の強い分野に関する資質向上のため、効果的に時間を使うことができます。

本校は、自ら主体的に学ぶとともに豊かな人間性を育み、自立した人間として自信と誇りをもって、進んで社会に貢献する人材の育成を目指しています。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを理解している生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、自制心をもって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意志がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意志がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		I部, III部	面接
共通選抜		4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		3 : 7	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.25倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 515点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A~D) 合計 135点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)~(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅲ部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、三部制・単位制・定時制の高校です。特色として、興味・関心に応じた科目を選択して学習を進められること、学年の区分なく自らのペースで学習に取り組めることなどがあげられます。本校では、進路目標達成のため、また興味・関心の強い分野に関する資質向上のため、効果的に時間を使うことができます。

本校は、自ら主体的に学ぶとともに豊かな人間性を育み、自立した人間として自信と誇りをもって、進んで社会に貢献する人材の育成を目指しています。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを理解している生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、自制心をもって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意志がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意志がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		I部, II部	面接
共通選抜		4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		3 : 7	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.25倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 515点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A~D) 合計 135点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)~(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ